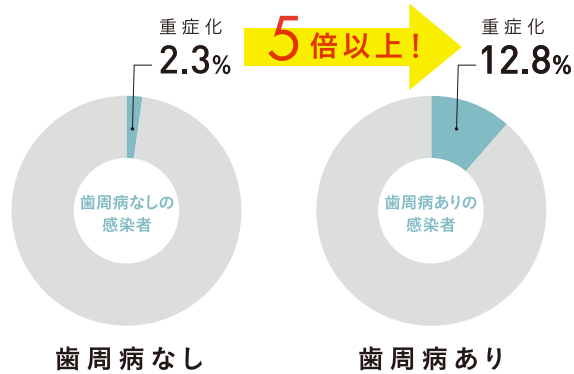


正しい口腔ケアで あなたの健康を守る

新型コロナと歯周病

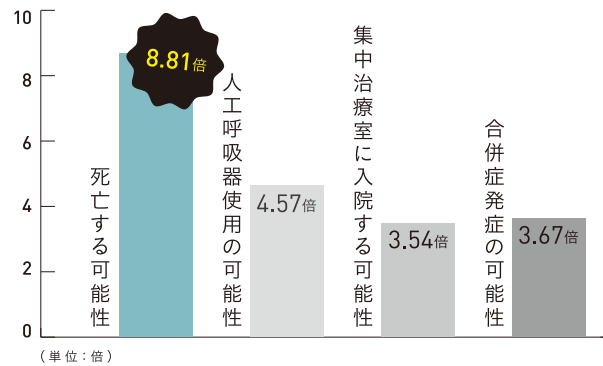
口の中だけの問題と思われがちな「歯周病」。実は、様々な感染症とも密接に関連しています。一例として、「新型コロナ」に感染した場合の重症化リスクが歯周病の有無によってどのように変化するのか、その調査結果をご覧ください。

〈歯周病で高まる新型コロナの重症化リスク〉



〈歯周病がある人のリスク〉

歯周病がない人と比べて



Journal of Clinical Periodontology 01 February 2021 Association between periodontitis and severity of COVID 19 infection: A case control study を基に作成

口腔ケアはあなたの 健康への投資

口腔内細菌によって併発する代表的な疾病



感染症対策にも口腔ケア

インフルエンザの休校率が激減!

80%から45%に減少

東京都杉並区では44校あった小学校の内、7校に歯を磨くための洗面台を設置し歯磨きの習慣を強化しました。その結果、インフルエンザウイルスによる学級閉鎖率は80%から45%に減少したという結果を残しています。

お問い合わせ

販売元: 株式会社 本物研究所

Oral care to save your health

and future

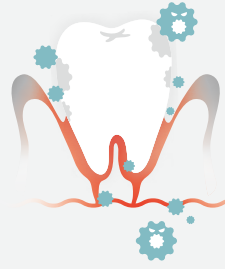
あなたの健康と
将来を救う口腔ケア

◆ 歯周病は人類最大の感染症

ギネスブックでは歯周病について「人類史上最大の感染症」と紹介

歯周病は予備軍も含め**国民約80%、20代でも約50%**に該当します。口腔内に感染した歯周病菌によって、歯茎や歯を支える歯根などが溶け歯を失う病気です。更に歯周病菌は、炎症部の毛細血管から体全体に回り、免疫力を下げた様々な生活習慣病の発生を助長します。

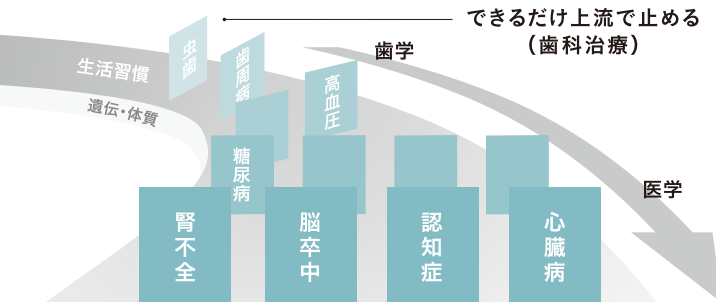
歯の炎症部の毛細血管から歯は全身に流れ続けている



◆ 口腔内のトラブルはあらゆる疾病の引き金に

メタボリックドミノ

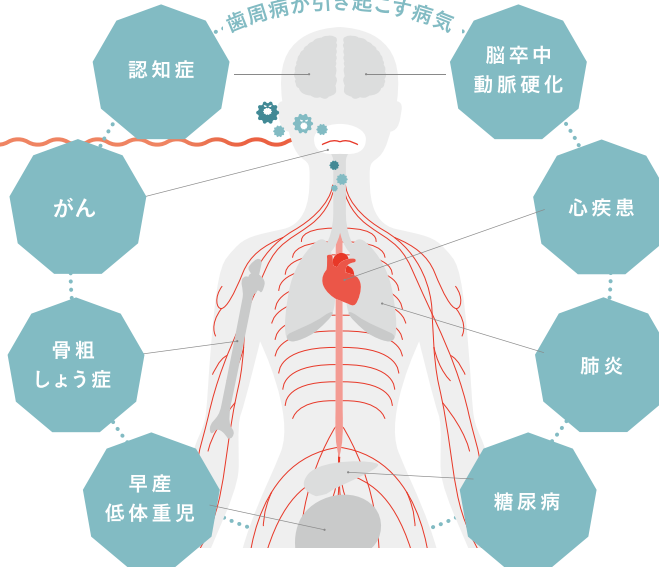
メタボリックドミノとは、河川の上流で放流される汚染物質が下流域の汚染原因になっていることを、「上流の歯学」「下流の医学」としてドミノで例えたものです。歯周病になると生活習慣病は知らない間にドミノ倒しのように進み、最後は人命に関わるような疾病を引き起こします。逆に上流の口腔でケアすることで、多くの**生活習慣病を未然に防ぐ**ことができます。



出典：慶応義塾大学医学部 伊藤裕教授の図を基に作成

疾病リスクを引き上げる“口腔内細菌”

長らく口腔内のトラブルとして認識されてきた歯周病ですが、最近の研究で歯周病が心疾患・脳卒中・糖尿病などとも関係していることがわかってきました。歯周病菌が血管を通じて全身にひろがることで、全身疾患のリスクを引き上げるのです。



低体重児・早産のリスク

歯周病はそうでない人に比べ、低体重児や早産のリスクを高めます。**早産は2.27倍、低体重児は4.03倍**にも上るというデータがあります。妊娠前から口腔ケアを行うことが重要です。



出典：上最大の暗殺集団デンタルブラック 奥田 克爾著

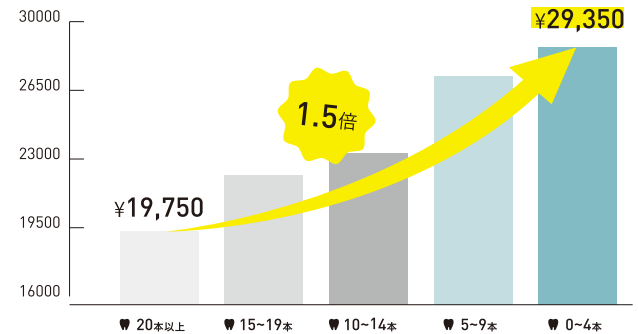
1本の歯の価値 (日本orアメリカ)

永久歯は一度失ってしまうと二度と生えてきません。日本では1本の歯の価値は100万円といわれていますが、アメリカでは1本500万円とされています。雑誌「プレジデント」は50～70代の男女1000人に「リタイアする前にやっておけばよかった」ものについてアンケート調査したところ、1位は「歯の定期健診を受けておけばよかった」と発表しています。**口腔ケアの意識を高め、一本でも歯を残す**ことが大切です。



歯の残存数と医療費の関係

〈 医科1件当たりの平均診療費 (残存歯数) 〉



65歳の人、約12,000人を対象に行われた調査で、1回あたりの医科での医療費を示すものです。歯の残存数が少ないほど医療費が高くなっています。20本以上歯が残っている人と、ほとんど歯が残っていない人とは、**医療費に1.5倍もの差**ができています。口腔内の健康が、全身の生活習慣病に関係していることが解ります。

出典：大阪警察病院資料